

町民 1 人あたりが負担する税額
117,347円
町民 1 人あたりに使われる予算
241,277円
 (平成22年3月1日現在人口で算出)

平成22年度 一般会計当初予算の紹介

く支えあい、生きがいあふれる、健康のまちづくりのためにく

予算編成の 基本的な考え方

平成22年度の予算編成は、平成20年秋以降の不況の影響を受けて厳しさを増す財政環境のもと、政権交代に伴う国全体の制度見直しによる予算編成上の不確定要素・財政負担増の懸念も加わる中での編成となりました。

住民の皆さんに最も身近な自治体としての責任と役割を踏まえながら施策を厳選し、一方で町の持続的な発展を目指し、第4次総合振興計画におけるまちづくりの基本理念に基づいた事業を重点化しました。

また、平成21年度からの繰越事業として、駅南地区の街路灯設置や公園整備、図書館の図書購入費、老人

福祉センターの外壁等改修工事などを、国の交付金を受けて今年度を実施しますが、これらとの調整も行いました。本格的な少子高齢社会を前に、どのような福祉・医療のサービスが必要とされているのか、生活道路の整備と同時に地域振興に結びつく道路の整備を効果的に実施できるか検討し編成に取り組んだところであります。

このような状況の中、引き続き「新行財政改革推進プラン」に基づく取り組みを徹底させ、歳入では税の収納率の向上など自主財源の確保に努めるとともに、歳出では物件費(備品・消耗品費、水道光熱費、印刷代等)などの経常経費の削減も図っていきます。

一般会計・特別会計・企業会計当初予算(参考)

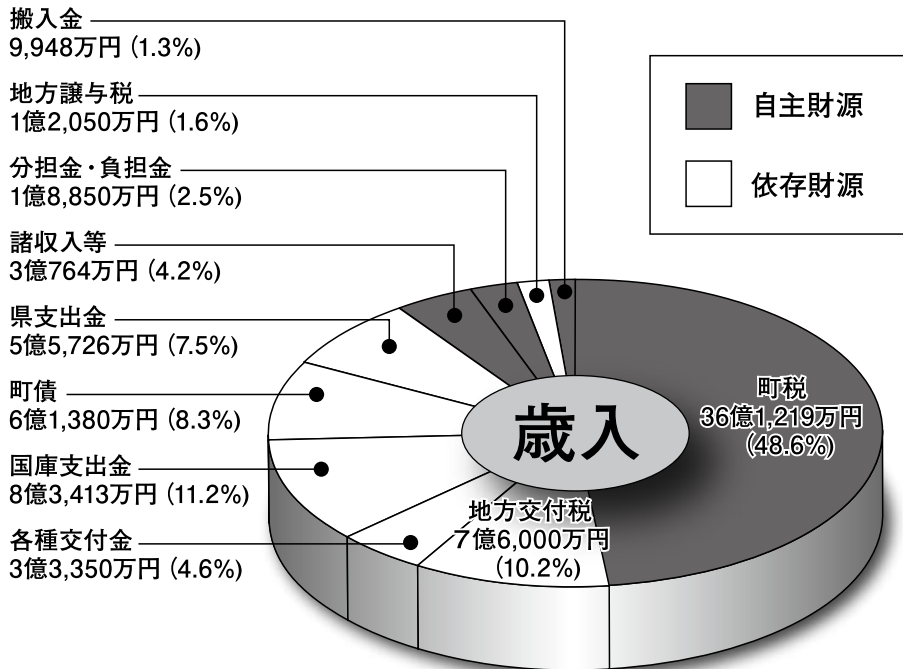
(1万円未満四捨五入)

区分	会計名	平成22年度予算額 (万円)	平成21年度予算額 (万円)	増減率(%)
一般会計		74億2,700万円	67億6,000万円	9.9
特別会計	国民健康保険	26億6,993万円	25億3,813万円	5.2
	介護保険	11億9,233万円	11億 956万円	7.5
	後期高齢者医療	1億9,870万円	1億8,824万円	5.6
	老人保健	8万円	833万円	△ 99.0
	駅南土地区画整理事業	6,791万円	3,055万円	122.3
企業会計	公共下水道事業	3億1,992万円	4億4,341万円	△ 27.9
	農業集落排水事業	1,175万円	1,184万円	△ 0.8
	水道事業	7億5,503万円	5億5,685万円	35.6
合 計		126億4,265万円	116億4,691万円	8.6

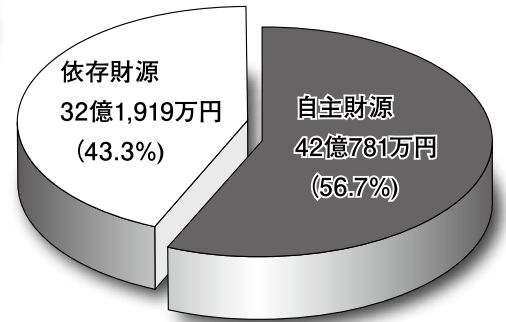
※ 1. 老人保健は平成20年3月で制度廃止となり、遅延請求分等についてのみ計上
 ※ 2. 水道事業は収益的収入と資本的収入の合計額

- ◆ 7月診療分より乳幼児医療費支給対象を義務教育終了(15歳になる年度末)まで拡大
- ◆ 神保原駅構内にエレベーター等設置のための助成
- ◆ 上里サービスエリア周辺地区道路整備事業を実施

歳入



【財源の構成】



歳入の特徴

「財源の構成」を見ると、自主財源が56.7%で対前年度比6.5%の減となっています。理由としては、自主財源の根幹である町税が落込んでいることがあげられます。依存財源では、税の減収を受けてその分、普通交付税が大幅増となっていること、国庫支出金が子ども手当費、緊急雇用創出基金事業補助金など新たに増となっていることがあげられます。昨年と同様、歳入の不足分を財政調整基金(家計という貯金)9100万円を繰入れしてまかなっており、厳しい財政運営を求められることになります。

◆歳入の48.6%を占める町税ですが、景気悪化が影響して2941万円の減を見込んでいます。対前年度比0.8%の減と比較的小さい数字になっています。これは平成21年度当初予算の町民税について前年度比は13.3%の減と厳しく見込んでいたことによるもので、決算見込みでは2.5%の減で留まると思われます。結果とし

て、平成21年度町税歳入決算見込額38億2016万円に対して比較してみますと、2億797万円の減(5.4%の減)と大きいものとなっています。景気悪化の影響は、平成22年度以降に大きく受けることとなります。

一方、固定資産税は地価下落の影響で土地が減となっているものの、家屋の新築増等で1479万円の増、軽自動車も普通車からの乗換え等で158万円の増となっています。

◆普通地方交付税は、町税の収入減を受けて1億7466万円の増額を見込みました。(対前年度比29.8%増)

◆地方譲与税や各種交付金は、景気悪化が影響して自動車関連や金融関連の国税や県税が収入減となる見通しであることから大幅な減を見込んでいます。対前年度比も地方譲与税が11.7%、各種交付金が全体で16.3%の減となっています。

◆国・県支出金は大幅な増となっています。これは、子ども手当交付金4億6000

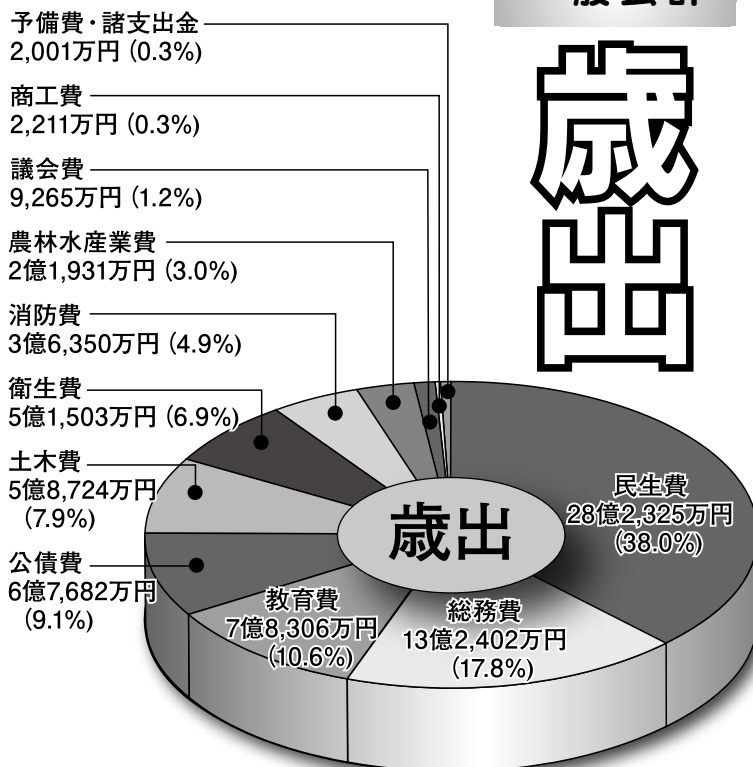
0万円、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金1100万円、みんなに親しまれる駅づくり事業補助金2500万円、緊急雇用創出基金事業補助金8093万円の新たな増、及び地域活力基盤創造交付金9348万円の増によるものが主な原因です。(対前年度比65.9%増)

◆町債(町の借入)は、鉄道駅バリアフリー化設備整備事業2500万円、県営ほ場整備事業2000万円、地方道路改良事業1億2830万円、臨時財政対策債の発行可能額4億4050万円を計上しています。各年度ごとに建設事業の内容によって変動します。(対前年度比15.5%増)

◆繰入金には中学生海外派遣事業のためふるさと基金847万円や、財源不足分について財政調整基金9100万円を繰入れています。これも、各年度ごと事業内容により変動します。(前年度比30.1%減)

「歳出」は4頁にあります

歳出



歳出の特徴

重点的な推進施策について、一歩踏み込んだ予算が編成されています。

◆38%を占める民生費では、少子化対策として、国の施策である子ども手当支給事業を実施します。また、現在小学校就学前（6歳になる年度末）まで助成を行っている乳幼児医療費の対象者を、7月診療分より中学3年の年度末（15歳になる年度末）まで拡大します。社会福祉対策としては交通弱者のために福祉巡回バス事業の継続をします。（対前年度

比30・1%増）

◆総務費では、神保原駅構内にエレベーター等の設置に対する補助として交通施設バリアフリー化施設整備費補助金が計上されています。また、高速交通網を生かした上里サービスエリア・スマートインターチェンジの調査業務を実施します。（前年度比2・6%増）

◆土木費では、継続して整備している都市計画道路の古新田四ツ谷線について道路整備工事関係の予算が計上されています。

また、生活道路の維持補修等のために安全・安心のためのロード環境保全業務を実施します。地域振興に結びつく道路の整備としては、上里サービスエリア周辺地区の道路整備を実施していきます。（対前年度比31・6%増）

～平成22年度主な事業と予算[特別会計含む]～

（1万円未満四捨五入）

◆ 支えあい、生きがいあふれる、健康のまちづくり

◇ 次世代育成支援事業	756万円
◇ 子ども手当支給事業 （児童手当支給事業分含む）	6億3,398万円
◇ 放課後児童対策事業	2,105万円
◇ こども医療費支給事業	8,748万円
◇ 障害者福祉事業	2億2,667万円
◇ 長寿祝金給付費	647万円
◇ 国民健康保険給付費	17億2,138万円
◇ 介護保険給付費	10億8,598万円
◇ 後期高齢者医療広域連合納付金	1億8,969万円
◇ 地域介護・福祉空間整備等施設整備事業補助金	1,100万円
◇ 福祉巡回バス委託料	1,323万円

◆ 充実した都市基盤のまちづくり

◇ 鉄道駅バリアフリー化施設整備費補助金	5,000万円
◇ 上里SAスマートIC調査業務委託料	382万円
◇ 道路新設改良事業	8,664万円
◇ 安全・安心のためのロード環境保全事業委託料	1,009万円
◇ 上里ゴルフ場管理事業	8,256万円
◇ 古新田四ツ谷線整備事業	2億690万円

◆ 安全で快適に暮らせるまちづくり

◇ 防犯まちづくり事業	304万円
◇ 合併処理浄化槽設置整備事業費補助金	360万円
◇ 下水道整備事業	2億4,631万円

◆ 活力に満ちた産業創造のまちづくり

◇ 住宅改修等資金補助金	125万円
◇ 県営ほ場整備事業（上里西部）負担金	2,100万円

◆ のびやかに学び楽しむまちづくり

◇ A L T（語学指導助手）派遣委託料	1,512万円
◇ A E D（自動対外式除細動器）賃借料（7校分）	57万円
◇ 中学生海外派遣事業	847万円
◇ 教育活動支援員賃金	2,867万円
◇ 小中学校施設等安全点検・修理委託料	1,972万円
◇ 町立図書館図書購入費	320万円
◇ 本庄上里学校給食組合運営事業負担金	1億5,412万円
◇ 上里中学校建設基本構想策定調査委託料	200万円
◇ 上里中学校施設整備基金積立金	3,000万円

◆ その他

◇ 広報発行事業	485万円
◇ ホームページ更新業務委託料	30万円
◇ 国税連携対応システム関係経費	925万円

税 務 通 信



平成22年度
固定資産税の
縦覧・閲覧制度を
ご利用ください

①土地・家屋縦覧帳簿の縦覧
町内所在の課税対象となる土地又は家屋について、土地の納税者は（自己所有の土地だけでなくほかの所有の土地も含めて）土地縦覧帳簿に登録された価格を、家屋の納税者は（自己所有の家屋だけでなくほかの所有の家屋も含めて）家屋縦覧帳簿に登録された価格を縦覧できます。

②固定資産課税台帳の閲覧
固定資産課税台帳のうち、自己の資産について記載された部分を閲覧できます。

また、土地を借りている人はその土地について、家

納 税 窓 口

夜間開庁・休日開庁のお知らせ

◆4月の開庁日

[夜間(午後8時まで)]

4月26日(月)

[休日(午前8時30分～正午)]

4月11日(日)

※夜間は庁舎西入口(夜間入口)よりお入りください。

◆窓口・問合せ

税務課収税係【☎35-1220(直通)】

○税の納付は便利、確実な

『口座振替』のご利用を！

○税は納期限内に納めましょう！

◆縦覧・閲覧場所

15分

午前8時30分～午後5時

◆閲覧時間

※土・日・祝日を除く

②③：いつでも可

(月)

①：4月1日(木)～5月31日

◆縦覧・閲覧期間

閲覧できます。

当たりの価格をどなたでも

閲覧できます。

な宅地の価格について、標準

固定資産税に係る標準的

③宅地の標準的な価格の閲覧

記載内容を閲覧できます。

いて、固定資産課税台帳の

屋及びその敷地の土地につ

屋を借りている人はその家

◆手数料

①③：無料

②：4月1日(木)～5月31日

月は無料(この期間を過ぎ

ると有料)

◆持参するもの

①②を希望される方は、

身分証明書(免許証・保険

証等)

※代理人の場合は、委任状

が必要です。また、借地・

借家人で閲覧を希望され

る方は、賃貸借契約書等

の提示が必要です。

◆問合せ

税務課資産税係【☎35-

1220(直)一

小規模修繕(工事)契約希望者の登録を受付けます

町が発注する小規模な修繕(工事)について、小規模事業者(いわゆる1人親方等)の受注機会の拡大と町内経済の活性化を図るため、見積合わせなどの参加を希望する町内業者の登録を次のとおり行います。

なお、平成20・21年度登録済みの方は有効期限が2年延長となります。今回の申請については、新規の方のみの登録となります。

登録資格…上里町内に本店を有している個人又は法人で、平成21・22年度上里町建設工事競争入札参加資格者名簿に登録されていない方

受付期間…4月5日(月)～28日(水)(土・日除く)

受付時間…午前9時～正午・午後1時～4時

受付場所…総務課管財契約係

対象工事…40万円未満の修繕(工事)

申請方法…総務課に備えてある配付資料を受領の上、申請書に必要事項を記入・押印して提出

問 合 せ…総務課管財契約係【☎35-1234内線3211】

平成21・22年度 建設工事請負等入札参加資格申請 第5回追加申請受付

受付期間…5月6日(木)～14日(金)

◆事前予約制(4月28日(水)、午後5時まで)

会 場…埼玉県庁入札審査課

※詳細は、県入札審査課ホームページ掲載

問合せ…総務課管財契約係【☎35-1234内線3211】

指名競争入札の結果

※単位は円。金額については消費税のみ契約金額です。

◆平成22年3月1日分

工事名	落札金額	落札業者
① 平成21年度 上里公共下水道舗装復旧修繕工事(忍保工区)	840,000	入建工業(株)
② 平成21年度 五明地内藤木戸・勝場線表層打換工事	4,609,500	入建工業(株)
③ 平成21年度 (仮称)町道2480号線一工区道路詳細設計及び用地測量業務委託	17,640,000	井田起業(株)
④ 平成21年度 (仮称)町道2480号線二工区道路詳細設計及び用地測量業務委託	8,379,000	(株)北武蔵調査測量設計事務所
⑤ 平成21年度 (仮称)町道2480号線三工区道路詳細設計業務委託	3,864,000	(株)南建設